国立研究開発法人国立循環器病研究センター 患者用 Wi-Fi（無線 LAN）利用規約

（趣旨）

第1条 この規約は、国立研究開発法人国立循環器病研究センター（以下、「病院」という。）が、患者及び患者家族等に提供するために整備した Wi-Fi（無線 LAN）（以下、「患者 Wi-Fi」という。）の利用に関し、必要な事項を定めるものとする。

（利用者と利用場所）

第2条 利用者は、当センター病院の患者およびその家族などを対象とし、エントランス棟および病院棟を主な利用場所とする。ただし、患者 Wi-Fi の電波が届くエリアとする。

（利用者が準備するもの）

第3条 患者 Wi-Fi の利用を希望する者は、利用に当たって、次に掲げるものを準備しなければならない。なお、病院から機器等の貸し出しは一切行わない。

- （1）スマートフォン、タブレット等の端末
- （2）それら端末を Wi-Fi に接続するためのインターフェース
- （3）（1）に導入されたウェブ閲覧等のための各種ソフト

（Wi-Fi の利用）

第4条 利用者は、下記の条件のもと、患者 Wi-Fi を利用してインターネットに接続することができる。

- （1）本利用規約を十分理解の上、遵守すること。
- （2）Wi-Fi を利用した者は、この規約に同意したものとみなす。
- （3）Wi-Fi の利用料金は無料とする。
- （4）病院は、Wi-Fi に接続するためのパスワードを利用者に配布し、安全のため定期的に変更する。
- （5）接続のためのパスワードは利用者のその家族を除いて他の人に教えてはならない。
- （6）病院は、機器の接続設定など技術的な質問についての問い合わせを一切受け付けない。
- （7）患者 Wi-Fi は、場所や時間により通信状況が変化するため、常に安定した接続環境を保証するものではない。

第5条 患者 Wi-Fi を利用するにあたり、悪意のあるサイトまたは第三者より ID やパスワード、クレジットカード情報などを盗聴される危険がある。特に重要な通信については、利用者の判断で行うこと。

(禁止事項)

第6条 利用者は、患者Wi-Fiの利用に際して、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 著作権その他の権利を侵害する行為又はそのおそれがある行為
- (2) 財産又はプライバシーを侵害する行為、又はそのおそれがある行為
- (3) 前2号に掲げるもののほか、他の利用者若しくは病院に不利益又は損害を与える行為、又はそのおそれがある行為
- (4) 他人を誹謗中傷する行為
- (5) 公序良俗に反する行為若しくはそのおそれがある行為又は公序良俗に反する情報を第三者に提供する行為
- (6) 犯罪的行為若しくは犯罪的行為に結びつく行為、又はそのおそれがある行為
- (7) 選挙運動又はこれに類する行為
- (8) 性風俗、宗教又は政治に関する行為
- (9) パスワードを不正に使用する行為
- (10) コンピュータウイルス等の有害なプログラムを患者Wi-Fiを通じて若しくは関連して使用する行為又は提供する行為
- (11) 特定又は不特定多数に大量のメールを送信する行為
- (12) 大音量での音楽・動画再生、不適切な音声や動画の再生・閲覧、大量データのダウンロードにより通信回線に負担をかける等、他の利用者・来院者に対して迷惑になる行為
- (13) 指定する場所以外の病院備え付けの電源コンセントの利用
- (14) 前各号に掲げるもののほか、法令に違反し、若しくは違反するおそれがある行為又は病院が不適切と判断する行為

(運用の中止)

第7条 病院は次の各号のいずれかに該当するときは、患者Wi-Fiの運用を予告なく中止することができる。

- (1) 患者Wi-Fiの保守作業又は関連工事を実施するとき
- (2) 患者Wi-Fiで利用する回線、機器等の障害等やむを得ない事由が生じたとき
- (3) 患者Wi-Fiからの不正な通信や継続的な大容量通信が発生した場合
- (4) 患者Wi-Fiの提供が病院業務への影響を及ぼしていると判断される場合
- (5) 前各号に掲げるもののほか、患者Wi-Fiの運用上、病院が必要と認めるとき

(免責等)

第8条 病院は、患者 Wi-Fi サービスの提供、遅滞、変更、中止又は廃止、患者 Wi-Fi を通じて登録、提供又は収集された利用者の情報の消失、利用者のコンピュータのウイルス感染等による被害、データの破損又は漏洩その他患者 Wi-Fi に関連して発生した利用者の損害について、その責を一切負わない。

2 病院は、患者 Wi-Fi のサービス内容及び利用者が患者 Wi-Fi を通じて取得する情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等についていかなる保証も行わない。

3 利用者がインターネット上で利用した有料サービスは、当該利用者が費用を負担する。

4 患者 Wi-Fi への接続に係る利用者の機器設定については、利用者が行うものとする。

この場合において、病院は、接続する機種、OS、ソフト等により患者 Wi-Fi を利用できない場合についても、その責を一切負わない。

5 病院は、利用者が患者 Wi-Fi を利用したことにより、他の利用者や第三者との間に生じた紛争等について、その責を一切負わない。

6 病院は、患者 Wi-Fi の適切な利用を図るため、利用者のアクセスログを記録し、又は特定の通信先（サーバーや Web サイトなど）への接続を制限することができる。

(利用規約の変更)

第9条 病院は、必要があると認めるときは、予告なくこの規約を変更できるものとする。この規約の変更後に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は、変更後の規約に同意したものとみなす。

(管轄)

第10条 患者 Wi-Fi の利用に関して、病院と利用者との間に生ずるすべての紛争については、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

附 則

この規約は、令和5年3月1日から施行する。

この規約は、令和7年7月1日から施行する。